

近 況 報 告

山形支部 武田達郎

野にも山にも里にも若葉が芽生え、正に春爛漫の季節となりました。

果樹園に目をやれば、サクランボ、ラ・フランス、りんご、桃の花で一杯です。

先ごろ開催された恒例の人間将棋が4月13日(土)14日(日)に舞鶴山山頂15Mの特設将棋盤で行われた。桜の満開と好天に恵まれ、多くの観戦者で賑わいました。

谷川名人も解説に、そして多数の有段者も来られて、陣羽織を着て身を整え戦国武将の言葉使いで、冗句を交え観客を笑わせて盛り上がりました。

駒に扮した地元高校生は、甲冑姿に身を包み暑い中大変だったと見ていました。

ご苦労様でした。天童は元々織田藩が収めたことから、信長に扮した方の潔い掛け声で益々盛り上がり、合戦が始まりました。

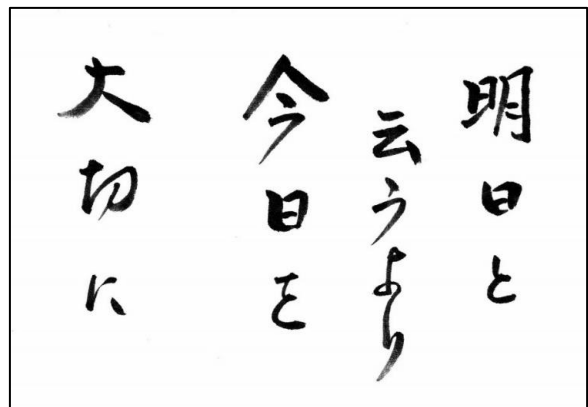
終了後はプロとの百面差しコーナーもあり、将棋を習っている子供たちとか、将棋の愛好者など挑戦していました。

話題が飛びますが、4月17日は山形支部の観桜会が天童温泉 割烹料理の「喜らく」で18時個人負担会費3,000円 会員10名 橋本工場長、営業から佐々木営業所長が来賓で出席され、また本部から末田君そして札幌在住の浜谷君も顔を揃えて、今までにない賑やかな雰囲気です。生ビール熱燗ハイボールとカラ容器が並びました。翌日は愛好者でゴルフコンペを計画していました。

天気も良いのでおそらくナイスショットの連続ではと推察しています。 完



人間将棋



武田氏直筆